

1ヶ月前

<input type="checkbox"/>	引越の通知 (解約届けの提出)	通常退去1ヶ月前の予告が必要です。退去の連絡は早めに行いましょう。解約届けなどの書類が必要だったり、2ヶ月前の予告の場合もありますから事前によく確認しましょう。
<input type="checkbox"/>	引越し業者などの手配	引越し業者を決める際には、数社から見積もりを取って検討すると良いと思います。安かろう悪かろうという場合もあるのでよく考えて。オンシーズンの土日は、予約も取りにくくなるので早めの手配が必要です。
<input type="checkbox"/>	荷造りの用意	段ボールなどは、引越し業者がサービスしてくれるところもあるので聞いてみましょう。荷造りは意外に時間がかかるので早めの準備。
<input type="checkbox"/>	レイアウトを考える	転居先の間取図から、家具などのレイアウトを考えておくと引越し後に余計な移動作業をしなくて整理もはかどります。

2週間～1週間前

<input type="checkbox"/>	インターネット回線手配	現在と転居先でインターネット環境が変わったりすると回線やプロバイダの契約も廃止・移転・新規などの契約が必要になり、意外に時間がかかることなので早めの連絡をしましょう。
<input type="checkbox"/>	電 話	NTTの116番へ連絡し移設してもらいましょう。
<input type="checkbox"/>	電気・水道・ガスの連絡	都内での転居であれば、電気・水道などは電話連絡で移動が可能です。そうでない場合でも、現在使用している各会社へ停止の連絡をしましょう。
<input type="checkbox"/>	郵便局へ住所変更届け	郵便局で転居届けを提出しましょう。引越しの時は重要書類も多いので早めに手続きしましょう。
<input type="checkbox"/>	粗大ゴミの申し込み	有料（東京都の場合）かつ収集曜日が決められています。また、引越しシーズンは混み合って収集までに日数がかかる場合があるので注意が必要です。

6日前～前日

<input type="checkbox"/>	新聞などの停止	意外に忘れることが多いです。気がつくともポストからあふれていることがありますので気を付けてください。
<input type="checkbox"/>	住民票の転出	現住所の役所で転出届の手続きをしましょう。転出届は転居先の住民票登録（転入届）の際必要となります。
<input type="checkbox"/>	印鑑登録の変更	証明書を発行してもらうものですから、きちんと手続きしましょう。
<input type="checkbox"/>	年金・健康保険	健康保険証は、いざというとき必要になりますから住民票・印鑑登録などとともに必ず手続きをしましょう
<input type="checkbox"/>	転校届けなど	お子様などの転校手続きも忘れずに。
<input type="checkbox"/>	カードなどの住所変更手続き確認	書類の郵送での手続きが多いので早めの確認をしておくことで処理がスムーズになります。
<input type="checkbox"/>	ガスの開栓申込み	東京ガスの場合、開栓はガス会社が入居者立ち会いで行いますので、事前に連絡して日時を打合わせます。特に寒い季節は、先日までに開栓をしておく引越当日からお湯を使えて助かります。

当日

<input type="checkbox"/>	電気・水道の使用開始	電気はブレーカーをすべて上げれば、使用できます。水道は、でない場合元栓が閉まっていますので開ければすぐ使えます。電気・水道とも使用開始届をお忘れなく。電話でもOKです。
--------------------------	------------	--

当日以降は・・・

住民票の転入届
 印鑑登録・健康保険などの変更手続き
 免許証の住所変更
 公共料金の支払い手続きなどがあります。